

平成31年度使用小学校用教科用図書の採択理由について

種目	発行者名	主な採択理由
国語	東京書籍	<p>全体的に、児童が自覚して国語力を向上させられるように、方策を幾重にも講じている。各単元のでびきの終末に「言葉の力」欄を設け、その単元で中心的に扱った言語能力を単元の内容に即した表現で示している。これに関連させて、単元名に中心となる言語活動、その脇の「ねらい」に言語能力の要点、てびきにはねらいに即した学習課題を明示している。</p> <p>単元構成に工夫があり、前半は指導事項を明確にした単元、後半は培った言葉の力を活用できるような言語活動が中心の単元で構成されており、主体的・対話的で深い学びの学習が進められやすくなっている。教材文も内容に読み応えがあり、児童の感想に深みを与えられるものが多い。</p> <p>また、単元末の「言葉」欄、巻末の「言葉の広場」、随所に設けた「漢字の練習」等により、基礎的な学習内容である漢字・言葉の知識や語彙の獲得が年間を通して確実に進められるように配慮されている。さらに、伝統的な言語文化や読書に親しむ方策も豊かである。</p>
書写	教育出版	<p>基礎的・基本的な書写技能を身に付けさせるための手立てが幾重にも工夫されている。巻頭で書写用具の使い方・取扱い方や前学年の基本的な筆使いについて写真やイラストを使って示していること、2色の淡い墨を用いて筆の穂先の通り道を示していること、筆使いのポイントを拡大図で示していること、毛筆学習の前後に硬筆で書く欄を設けていることなど、毛筆学習への抵抗を減らし無理なく学習に取り組める工夫が多数ある。</p> <p>児童が主体的に学習に取り組めるように導くための手立てを講じている。巻頭に7段階の「学習の進め方」を示していること、学習の進め方をマークも使い「めあて」「考えよう」「ここが大切」の流れで示していることなどである。</p> <p>文字への興味・関心を高める手立ても随所に講じている。「トライあんどチャレンジ」「知りたい文字の世界」などのページもあり、学年が上がるにつれて、いろいろな文字の書き方を学習できることなどである。</p>
社会	東京書籍	<p>「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」を学習過程の基本としたページ構成になっており、児童・教員どちらにとっても問題解決的な学習の流れをつかみやすい。また、単元を貫く学習問題がわかりやすく示されると共に、それにかかわる個々の社会的事象を効果的に組み合わせ、社会的な見方・考え方を育てる工夫がなされている。さらに、学習場面に応じて重要語句の解説や学び方が示され、児童の学習を助けている。「いかす」では、児童の社会参画に重きを置いたり、多様な学習活動を提案したりして、発展的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>写真、統計資料や地図等の資料が豊富で、見開きページを効果的に活用しながら、児童の興味・関心を引き出し、資料活用能力を育てることができるよう配慮されている。また、防災などの新たな課題に対する教材の充実も図っている。</p>
地図	帝国書院	<p>各ページの左端に地方区分を表したインデックスが付けられ、地図の配色も明るく目に優しい穏やかな色調で、且つ文字も分かりやすく配置されている。また、各見開きには土地の高さと土地利用のインデックスも付いており、土地の様子を把握しやすい。市町村名も細かく掲載し、交通網等は最新の情報を加えるなど、調べる活動をいっそう充実できるよう工夫されている。</p> <p>歴史の記号、産業の記号、環境の記号、世界遺産・世界一の記号等に分類整理されており、加えて、写真や地図資料等が豊富で、それらを適所に差し込むことで、4年生から6年生の幅広い学年で十分に活用できるよう配慮されている。</p> <p>索引を使っての探し方や調べ方がコンパクトに示されており、都道府県名や歴史的な地名等が分かるように、地名の文字を赤、黒、青で色分けし工夫している。巻末の資料は、情報量が豊かであり、興味・関心をもって主体的な学習を進めることができるよう配慮されている。</p>

算 数	東京書籍	<p>基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るため、適度な練習問題を設け、繰り返し適用したり、学び直しや習熟を図ったりするなど、自学自習の学習習慣、主体的な学習ができるよう配慮されている。</p> <p>思考力・判断力・表現力の育成に向けて、問題解決的な学習過程を基本に構成されている。特に多様な考え方や表現方法を紹介し、対話的な学びを通して深い学びとしての数学的な見方・考え方を深められるよう配慮している。</p> <p>日常の事象と関係する絵・写真・図表が充実していて、意欲的に学ぶ導入を図るとともに、進んで実生活に生かそうとする意欲付けが図られている。</p> <p>ノート指導も適所に配置され、児童が問題解決的な学習の仕方を身に付けながら自分の考えを表現する活動が充実するよう工夫されている。</p> <p>第6学年では、中学校の数学を具体的に経験する学習を通して、中学校の数学に興味をもって臨めるよう工夫されている。</p>
理 科	啓林館	<p>巻頭には「学習の進め方」を設けて問題解決の過程を示し、児童が主体的に学習を進められるよう分かりやすい説明を加えている。単元の導入では、見開きで自然事象や活動場面のダイナミックな写真の掲載や、「学習のめあて」を示して児童の学習意欲も高めている。吹き出しが考える内容の糸口や手立てになっている。さらに、単元の各所に「話し合い」を設け、観察実験前後の学習活動を充実させている。</p> <p>単元末の「たしかめよう」では、科学的用語の確実な定着を図る構成であり、「ひろげよう」には、実社会と関連した内容で理科に一層興味を持たせる工夫がされている。また、各学年に「科学の目で見てみよう」が設けられており、科学的な思考が身につくようになっている。</p> <p>別冊「わくわく理科プラス」は、学習前後に自分の考えを書き込むことで言語活動の充実を図ることができるとともに、知識・理解の定着を確認するまとめの学習としても有効利用できる。</p>
生 活	東京書籍	<p>上巻「すたあとぶっく」では、保護者へのメッセージ掲載をはじめ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続に配慮がされている。また、写真とイラストの量的バランスが良く、ダイナミックでアングルの良い写真や明るい色調のイラストで児童の関心・意欲を高めている。紙面の色が季節毎に変わるよう工夫されており、季節感を感じながら学習を進めることもできる。</p> <p>さらに、公園・町探検など継続的に繰り返し関わる活動や児童・教師の吹き出しの工夫などにより、気付きを促したり、気付きの質を高めるたりする工夫もされている。</p> <p>各単元の固定された位置に「やくそく」欄があり、活動時に注意することは何かを児童自身が気づくように指導することができる。</p> <p>巻末の「べんりてちょう」には、安全面での指導事例や道具の使い方、健康な暮らしのための配慮事項などが分かりやすくまとめられており、指導をする上で効果的に活用することができる。</p>
音 楽	教育芸術社	<p>基礎的・基本的な事項を身に付けさせるために楽しみながら、無理なく積み重ねの学習ができるよう工夫されている。表現と鑑賞の分量も適切であり、児童の発達段階に応じた教材が幅広いジャンルから選定され、多様な音楽に触れることができる。</p> <p>〔共通事項〕をどのような学習内容で活用するのかが明示され、学んだ事柄について巻末の「ふりかえりのページ」で定着を図ることができる。</p> <p>分かりやすい題材設定と学習目標、学習の見通しがもてるような構成や配列が工夫されている。学習活動の進め方が示され、発展的な教材も充実しているため、見通しをもった主体的な学習が進められる。題材名は該当ページにインデックス状に示され、学習目標もページ上部に大きく示されている。</p> <p>低学年において「音の高さ」について丁寧に説明されており、児童の実態に即している。楽器の持ち方も正しく提示されている。</p> <p>共通教材を「こころのうた」とし、季節感あふれる写真や絵と共に掲載することで、情景を深く味わって学習できるよう工夫されている。</p>

<p>図画工作</p>	<p>開隆堂</p>	<p>児童の質の高い作品例を大きく掲載するとともに、児童の楽しく活動している写真を効果的に取り上げ、興味・関心、創作意欲を喚起する工夫がされている。</p> <p>題材ごとに学習の目標をマークと文章で明示するとともに、製作の手順をわかりやすく写真で示している。また、鑑賞として「ふりかえって、はなしあおう」のコーナーを設置し、言語活動を位置付けることで造形的な創造活動の基礎的な能力が身に付くように配慮している。</p> <p>吹き出しが創造的な発想や構想へのヒントとなり、さらには児童の創作への意欲を高めるとともに主体的な創造活動を促せるよう配慮している。</p> <p>取り上げられている題材については、児童の発達段階に応じて系統的にバランスよく配列されていて、楽しく図画工作の力が付くよう選ばれている。</p> <p>巻末では材料や用具の使い方、表現の基礎的な知識や技法が確認できるよう工夫されている。</p>
<p>家庭</p>	<p>開隆堂</p>	<p>2年間の学習を見通した内容構成となっており、5年生での基礎・基本をもとに6年生では、計画的に見通しをもって学べるように工夫されている。また、学年ごとに大テーマを設定し、スモールステップで学習が進められるよう、「家庭科学習のすすめ方」も明示されている。</p> <p>題材毎に「学習のめあて」と本文の項目番号と見出し、「ふり返ろう、生かそう」が対応しており、主体的な学習を進める上で指導と評価の一体化が図られている。課題の投げかけにより、学習における「習得」「活用」「探求」がバランスよく配置されている。</p> <p>巻末に、家庭科でよく使われる用語一覧を掲載する等の工夫がなされている。家庭科としての安全・防災教育の観点から、防災マークや食物アレルギー、食中毒への対応も記述され、実感を伴った構成になっている。</p> <p>レイアウト、デザインは、児童の発達段階・思考の流れや視覚を考慮して、写真や図、色彩等カラーバリアフリーの配色となっている。</p> <p>裏表紙に野菜の切り方等が掲載されていることも実習に役立つ。</p>
<p>保健</p>	<p>東京書籍</p>	<p>学習の流れが単元ごとに明確で、課題解決の力を育てる紙面構成になっており、児童の主体的な学習活動を促すように工夫されている。各項の冒頭に「学習課題」が明確に示され、その解決に向けて「学習活動」が表されており、学習の流れと活動内容が分かりやすく工夫されている。また、教科書のサイズが28mm広く、すっきりと見やすいレイアウトになっている。さらに、言語活動を充実させるための「記入欄」が多く設けられている。</p> <p>キャラクターやイラスト、写真などを豊富に掲載し、色調も目に優しい柔らかなものになっている。</p> <p>学習内容を広げ、深める「資料」が豊富で充実しており、今日的課題である防災教育、安全教育、薬物乱用防止教育等の視点も踏まえて構成されている。保健の既習事項や他教科との関連、人とのつながりや実生活とのつながりを重視したものになっている。単元の終わりには「広げよう」という資料が掲載され、発展的・補足的な学習をしやすいうように工夫されている。</p>